

- 秋のキャラバン行動
- 第30回定期大会

## いのちまもるキャラバン行動スタート



9月3日大会終了後、富山駅前にて夕方24名で安心・安全の医療・介護の実現と夜勤交替制労働の改善を求める国会請願署名行動を行いました。短時間で55筆集まりました。



### 富山県医労連 第30回定期大会開催

富山県医労連は、9月3日呉羽ハイツにて第30回定期大会を開催。4組織27人が参加しました。大会議長に全医労の深川さん、富厚労の本田さんを選出しました。第1号議案の2016年度運動方針・第2号議案の2016年度予算案は全会一致で採択されました。その後役員選挙、スト権投票を行い、執行委員全員が信任、秋闘ストライキ権も確立しました。来賓として、富山の医療と福祉と年金をよくする会の吉田修氏が挨拶。米沢中央執行委員より、情勢報告・挨拶がありました。



大浦委員長挨拶：  
この間富山大学で不払い残業があり、2年にさかのぼり、2億円が支払われませんでした。これは、労働組合への訴えがきつかけとなつたものです。この事があつてから、議員の働きかけで、県が県内公的病院のタイムカド設置状況を、一部を除きほとんどの公的病院に設置されていく事になりました。



#### 2016年度富山県医労連役員

執行委員長	大浦 義憲 (現)
副執行委員長	横田 和之 (新)
書記長	嘉地 政見 (現)
書記次長	新保 京子 (現)
書記次長	渡辺 学(現)
執行委員	西尾 尚美 (現)
執行委員	藪下 龍介(現)
執行委員	田中 悠 (現)
執行委員	森 和哉 (新)
執行委員	前田 洋志(現)
会計監査	橘 優人 (新)
会計監査	高木 初代(現)



また現在のベッの削減問題が、出ているので、私たちが働くものも数も少なく見積もられる可能性があり、安心・安全の医療・介護の全の人員を主張する事が必要であると考えています。

1つの医療機関でも、県医労連として、要請していく事で成果を勝ち取っていき、今年も安心安全の医療・介護もとの署名運動、国との交渉、行動など、みんなできましよう。

